

県内観光関連団体及び事業者のみなさまへ

水際対策の緩和措置と外国人観光客等の対応に関する便利なツール等について

水際対策の段階的緩和に伴い、訪日旅行も再開され、外国人観光客の来県が見込まれます。そこで、県内観光関連団体及び事業者のみなさまに対し、外国人観光客等の対応に関する便利なツール等についてお知らせします。

1. 本年6月以降の水際措置の見直し（令和4年6月1日以降適用）

（1）入国時検査及び入国後待機期間

各国の陽性率に応じて、入国規制のルールが下記の3パターンに分かれます。

○6月1日からの水際対策の緩和策

区分	主な国・地域と数	ワクチン接種	出国前検査	到着時検査	待機期間
青	98 韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、豪州、米国、英国など	接種の有無問わず	必要	不要	不要
黄	99 インド、ベトナム、マカオなど	3回目接種	必要	不要	不要
		未接種	必要	必要	3日間自宅待機
赤	4 パキスタン、フィジー、アルバニア、シエラレオネ	3回目接種	必要	必要	3日間自宅待機
		未接種	必要	必要	3日間施設待機

*水際対策強化に係る新たな措置（28）より抜粋

*内容は変更されることがありますので、詳細は外務省ホームページでご確認ください。

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2022C048.html

（2）入国者総数の引上げ

日本への入国者総数の上限が、1日あたり20,000人までに引上げられます。

2. 観光目的の入国制限の緩和（令和4年6月10日以降適用）

日本の旅行会社を受入責任者とする、添乗員付きパッケージツアーの受入が開始されます。

*上記区分リスク低の「青」の国・地域からの旅行者に限定されます。

*外国人観光客へのマスク着用をはじめ、今後策定されるガイドラインの遵守が求められます。

3. 外国人観光客等の対応に関する便利なツール等

(1) 多言語ピクトグラム（日本政府観光局（JNTO）制作）

誰でも自由に使える「日本の新型コロナウイルス感染症対策等を伝えるピクトグラム」

<https://action.jnto.go.jp/report/3206>



(2) 小売店向けピクトグラム（ジャパンショッピングツーリズム協会制作）

必ず伝えるべき情報、よく聞かれる質問を店頭表示やピクトグラムなどを用い、分かりやすく表示することができます。

https://welcome.japan-retail.or.jp/guideline/shop/#ttl_covid19

(3) 多言語翻訳アプリ（VoiceTra（ボイストラ））

外国人の接客対応の際にご活用できる多言語翻訳アプリで、翻訳できる言語は 31 言語あります。（ダウンロード、利用はすべて無料）

アプリの詳細・ダウンロード等については下記ホームページをご覧ください。

多言語翻訳アプリ（VoiceTra（ボイストラ））

<https://voicetra.nict.go.jp/>



(4) Japan Visitor Hotline（JNTO）

0 5 0 - 3 8 1 6 - 2 7 8 7

24 時間対応 英語、中国語、韓国語、日本語



(5) Travel Insurance and Medical care Guidance（JNTO）

外国人観光客が具合が悪くなったときに備え活用ください。

医療機関の検索や指さしシートのダウンロードなどができます。

https://www.jnto.go.jp/emergency/jpn/mi_guide.html

(6) 宮崎県多言語コールセンター

24 時間対応 20 言語対応

事前登録された県内の宿泊・観光・飲食・小売などの施設が利用することができます。

利用登録に関するお問い合わせ先・・・0 9 2 - 8 9 5 - 6 6 5 5

(7) 宮崎県新型コロナウイルス感染症受診・相談センター

0 9 8 5 - 7 8 - 5 6 7 0

24 時間対応 日本語

https://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/utagai/soudan_jusin.html

お問合せ

公益財団法人宮崎県観光協会 観光推進局 海外誘致部

TEL 0 9 8 5 - 2 5 - 4 6 7 6

E-mail info@kanko-miyazaki.jp